



<報道関係各位>

2015年7月8日

一般社団法人 日本化学工業協会

日本化学工業協会 長期自主研究活動
LRI「**アニュアルレポート 2014**」刊行のご案内

拝啓 盛夏の候、報道関係の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人 日本化学工業協会(住所:東京都中央区 会長:小林喜光 以下、日化協)はこのほど、化学物質が人の健康や環境に及ぼす影響に関する長期自主研究活動(LRI: Long-range Research Initiative)における年間の活動をまとめたLRI「Annual Report 2014」(アニュアルレポート2014: A4判、44ページ)を刊行いたしました。

日化協は、「化学物質」と「健康・環境」に関する科学知識を広げること、新しい試験法やスクリーニング手段の開発により化学物質の安全管理能力向上を推進すること、科学的根拠に基づいて公共政策の決定を支援することを目的に、1999年にLRIをスタートしました。現在は、『新規リスク評価手法の開発と評価』、『ナノマテリアルを含む、新規化学物質の安全性研究』、『小児、高齢者、遺伝子疾患などにおける化学物質の影響に関する研究』、『生態・環境への影響評価』、『その他、緊急対応が必要とされる課題』の5つの研究分野に対して毎年研究テーマを募集し、研究支援による課題解決を目指しています。

本レポートでは、2013年11月～2015年2月の期間に委託した新LRI第2期の採択課題20テーマについて、研究概要ならびに成果を報告しています。

つきましては、本レポートをご覧いただき、化学産業の自主的な活動であるLRIについてご理解賜われれば幸甚に存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

Annual Report 2014 掲載研究課題(20テーマ)

1.新規リスク評価手法の開発と評価	指定課題:4	公募課題:7
2.ナノマテリアルを含む、新規化学物質の安全性評価	指定課題:2	
3.小児、高齢者、遺伝子疾患などにおける化学物質の影響に関する研究	指定課題:1	公募課題:2
4.生態・環境への影響評価	指定課題:1	公募課題:2
5.その他、緊急対応が必要とされる課題		公募課題:1